

令和2年9月市議会定例会 一般質問

個別質問答弁書

質問第13号

原 栄一

議員

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	13	号	質問議員	原 栄一	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
1 新型コロナウイルス感染症拡大防止策と支援策についての質問				① 上田地域検査センターは、長野県からの委託に基づき、上田市医師会の協力を得ながら、上田市が運営主体となり5月26日に開設しています。検体採取は、上田市医師会から派遣いただいた医師が、ドライブスルー方式で、検査を受ける方の鼻の奥から「鼻咽頭ぬぐい液」を採取する方法としています。なお、採取した検体の検査は、民間の検査機関に委託しています。			
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止策と支援策について							
ア 上田地域検査センターでの検体採取の方式はどうか。また、開設場所や開設日時、検査に従事する医療関係者等の状況から受入体制は十分と言える状況にあるか。				② 検体採取は完全予約制で、地域の医療機関の医師が必要と認めた場合のほか、保健所への相談電話に基づいて問診等を行った結果、また、感染者の疫学調査により検査が必要となった場合等を含め、上田保健所が取りまとめています。			
				③ 開設場所については、PCR検査が必要と判断された方のみが利用できる施設であり、誰もが利用できる施設ではないことから公表していません。			
				④ 開設日ですが、当初は毎週火曜日、木曜日及び土曜日の週3日間でしたが、上田市内での感染患者の増加に伴い、検査を必要とする方が急増したため、			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	13	号	質問議員	原 栄一	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
				8月25日から日曜日を除いた週6日間の開設としました。			
				⑤ 開設時間は、13時から15時までですが、検査を受ける方が多い場合は15時を超えて開設する日もあります。			
				⑥ 検査センターの従事者ですが、医師、検体採取補助者、看護師がそれぞれ1人、市職員が担う現場責任者が1人、市からの委託により車両誘導・警備等を担当する受託者職員2人の1日当たり合計6人で運営しています。			
				⑦ 今回、開設日数が2倍となり、検体採取を行っている医師の皆様の負担も倍増しますが、上田市医師会にご理解をいただくとともに、新たに看護師を雇用するなど、体制を整え、対応しているところです。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	13	号	質問議員	原 栄一	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
イ 上田地域検査センターを開設して3か月が経過したが、検体採取人数の推移はどうか。また、かかりつけ医等との連携は十分に図れているか。				<p>① 検体採取人数の開設日から8月31日までの実績は、開設日数46日、検体採取人数延べ229人で、1日平均約5人となっています。</p> <p>② 検体採取人数は、7月中旬頃までは1日当たり多くても4人程度の日が多く、1人も検査を行わない日もありました。しかし、7月下旬頃から徐々に増加の傾向が見られるようになり、10人を超えて検査を行った日も何日間もあり、最多人数は15人となっています。</p> <p>③ かかりつけ医等との連携ですが、医療機関に対しては、医師会を通して、検査センター開設時に情報を提供しており、それぞれの医療機関の受診者で、PCR検査が必要と判断される方がいた場合は上田保健所に相談していただき、検査センターで検査を受けることとなっています。</p> <p>④ また、かかりつけ医等から紹介された方の検査結果については、結果が判明次第、かかりつけ医等へ報告がされており、連携が図れています。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	13	号	質問議員	原 栄一	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
<p>ウ 当初、上田地域検査センターは、市内に2か所開設するとしていたが、感染者が急増していることから、さらに開設するべきではないか。また、開設時期は12月までの予定だが、1月以降の対応はどうか。</p>				<p>① 上田市が長野県からの委託を受けて開設する検査センターは、2か所に設置することを想定し、関係機関等と調整をしてきました。</p>			
				<p>② 1か所目の上田地域検査センターを開設し、2か所目の検査センター設置に向け調整を進めて行く中で、上田保健所管内でPCR検査や抗原検査を実施するいくつかの医療機関が出てきました。</p>			
				<p>③ また、先般、上田市内で感染患者が増加した際は、検査を必要とする方が急増しましたが、上田地域検査センターの検査体制を充実して対応しました。</p>			
				<p>④ 上田保健所管内での、新型コロナウイルス感染が疑われる方に対するPCR検査や抗原検査は、上田地域検査センターを含めた上田保健所管内の医療機関が協力して担っており、この度の、検査件数の急増にも、遅滞なく対応できたものと考えています。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	13	号	質問議員	原 栄一	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
				⑤ 現在のところ、2か所目の検査センター設置については未定ですが、今後の感染状況によっては、より多くの検査を必要とする状況が発生することもありますので、上田保健所、また、上田保健所管内の医療機関と協力して、市民の皆様が安心できる検査体制整備に努めていきます。			
				⑥ 検査センターの開設期間については、上田市が設置する検査センターは、12月までを開設期間と見込み、従事いただく医師、職員等の確保をしてきました。			
				⑦ しかし、現時点で新型コロナウイルス感染症の収束が見えず、このような状態がいつまで続くのか全く予想できない状況ですので、検査センターを今年度末まで開設することを想定し、関係する経費について今議会の追加補正予算に計上させていただく予定です。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	13	号	質問議員	原 栄一	議員	担当課	危機管理防災課
質問要旨				答 弁			
1 新型コロナウイルス感染症拡大防止策と支援策についての質問				① 現在、全国の自治体においては、自然災害と新型コロナウイルス感染症の感染脅威に対して、同時に向き合うことが求められており、特に避難所運営は、			
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止策と支援策について				感染リスクの回避が課題となるため、その対策が急務となっています。			
エ 新型コロナウイルス感染症対策を想定した避難所運営訓練を体育館で実施した際の内容はどうか。受付の対応や居住空間を確保するための対策などはどうか。また、今回の訓練を踏まえて、問題点をどのように精査し、避難所運営マニュアルにどのように反映させるのか。				② 市では、先月29日に「上田市防災訓練」を計画し、自治会関係者や施設管理者、市職員による感染症対策を踏まえた避難所運営訓練の実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえ、訓練を中止しました。			
				③ しかしながら、避難所における感染症対策は、今や最重要課題であることから、当初より予定していた、災害時に避難所運営に従事する担当部局の市職員による訓練を、先月25日に上田城跡公園体育館で実施しました。			
				④ 具体的には、防災担当者から受付等各業務において必要な感染症対策の説明を行った後、会場を避難所と想定して、受付業務と滞在スペースの設営業務に			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	13	号	質問議員	原 栄一	議員	担当課	危機管理防災課
質問要旨				答 弁			
				分かれ、感染症対策を踏まえた避難者の受入れ手順等の確認を行いました。			
				⑤ 受付業務では、発熱や咳等の症状のある方とそうでない方を同一の滞在スペースに誘導しないこと、また、飛沫及び接触感染を避けるため、動線を分けることを基本に、手指消毒やマスク着用の呼びかけ、検温や問診の実施、発熱や咳等の症状のある方の専用スペースへの誘導などを行いました。			
				⑥ 避難者の滞在スペースの設営業務では、過密状態を防ぐため、一人当たり4平方メートル程度のスペースの確保をはじめ、重症化リスクの高い要配慮者への対応として、市が備蓄する間仕切り用パーティションや、災害時における協定に基づき供給を受ける段ボールベッドなどの組立及び設置を行いました。			
				⑦ 訓練参加者からは、検温や問診にて体調不良者を判断する際の難しさ、業務の増加による必要な運営従事者数や設営時間の確保、自治会が組織する自主防災組織による運営協力など、様々な意見や課題が寄せられました。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	13	号	質問議員	原 栄一	議員	担当課	商工課
質問要旨				答 弁			
1 新型コロナウイルス感染症拡大防止策と支援策 についての質問				① 中心市街地において、自主的に休業されている事業者の皆様には、上田市が置かれている厳しい状況の中、苦渋の決断をしていただいたものと理解しており、感謝を申し上げます。			
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止策と支援策について							
オ 市内飲食店でクラスターが発生したため、当該地域の商工振興会が独自の感染予防策として商店街の飲食店経営者に対して自主休業を呼びかけ、多くの飲食店が休業したことから、休業した飲食店に対して休業補償等の市独自の支援策を講じるべきではないか。				② 飲食店でのクラスターの発生など、会食の場において新型コロナウイルス感染症の感染者が多数確認されている状況から、各飲食店においては、改めて、感染拡大予防ガイドラインに沿った感染予防対策の取組を強化していただくことが必要と考えます。			
				③ このため、市においては、新しい生活様式のもとでの事業継続を支援するため、新たに「飲食店緊急感染予防対策事業」を実施することとし、感染予防対策に取り組む飲食店、及び感染予防対策や風評被害対策に取り組む飲食店組合等に対し、交付金を支給することとしました。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	13	号	質問議員	原 栄一	議員	担当課	地域医療政策室
質問要旨				答 弁			
1 新型コロナウイルス感染症拡大防止策と支援策についての質問				① インフルエンザ流行期に備え、例年並のインフルエンザ検査体制をどのように整備するか、また、新型コロナウイルス感染症による医療機関の疲弊をどのように防止するかは大きな課題です。			
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止策と支援策について							
カ インフルエンザの流行と新型コロナウイルスの感染拡大があわせて起こることを懸念する中で、感染症指定医療機関の病床数や医療従事者の確保等をどのように考えているか。また、市民の安全を最優先として、地域の医療体制の充実をどのように図り、新型コロナウイルスの感染防止をどのように訴えていくか。				② このような中、感染症指定医療機関である信州上田医療センターにおける病床や医療従事者の確保は喫緊の課題であり、先日も藤森院長からご要望をいただいたところです。			
				③ 信州上田医療センターの看護師不足に対して、市から看護師を派遣することについては、様々な課題がありますが、現在前向きに検討を進めています。			
				④ 一方、市としては、地域医療体制を維持していくためにも、特定の医療機関に過度な負担がかかることがないように発熱患者を診察していただく診療所等に協力金を支給し、多くの医療機関に発熱患者の診察をしていただくよう取り組んでいます。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	13	号	質問議員	原 栄一	議員	担当課	地域医療政策室
質問要旨				答 弁			
				⑤ 新型コロナウイルス感染症は、気が付かないうちに感染してしまったり、無症状のうちに他の人に感染させてしまうこともあり、既に身近にある感染症と認識しています。			
				⑥ しかし、正しい知識を持って、必要以上に恐れずに、一人ひとりが基本的な感染予防策を講じることで、その感染リスクはかなり減らすことができます。			
				⑦ 一方、有効な治療薬やワクチンが開発されるまでは、新型コロナウイルスとともに生活をしなければならない状況でもあり、経済的な側面から見ても、持続可能な新しい生活様式を構築する必要があります。			
				⑧ 上田保健所管内においては、8月下旬に感染者が急増し、市中においても一部で緊張感と不安感が広がっており、市民の皆様にもご心配をおかけしていることと思います。			

